

(様式1)

令和 年 月 日

(提出先) 川 越 市 長

所在地

商号又は名称

代表者名

印

公募型プロポーザル参加表明書兼参加資格確認申請書

下記について、関係書類を添えて公募型プロポーザルへの参加意思を表明します。なお、この申請書及び添付書類の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 プロポーザルの名称

川越市病児・病後児保育予約システム構築・導入業務及び運用・保守業務に関する公募型プロポーザル

2 記載責任者・連絡者

氏名

所属

電話番号

FAX番号

電子メールアドレス

3 添付書類

(1) 誓約書(様式2)

(2) 業務実績一覧(様式3)

(3) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク又は情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の認定を証する書類(写し)

(4) 会社案内、パンフレット

(様式 2)

誓 約 書

令和 年 月 日

(提出先) 川 越 市 長

所在地

商号又は名称

代表者名

印

当団体は、以下に規定する、川越市病児・病後児保育予約システム構築・導入業務及び運用・保守業務に関する公募型プロポーザル参加資格の要件を満たすことを誓約します。

《参加資格》

- (1) 川越市競争入札参加者の資格等に関する規程(平成 6 年告示第 351 号)に基づく令和 7・8 年度川越市競争入札参加資格者名簿に登載されていること。
- (2) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4(第 167 条の 1 第 1 項において準用する場合を含む。)の規定により、川越市における一般競争入札等の参加を制限されている法人に該当しない者であること。
- (3) 本プロポーザルの公告日から業務委託契約締結の日までの間のいずれかの日において、川越市建設工事等の契約に係る入札参加停止等の措置要綱の規定に基づく入札参加停止期間中でないこと。
- (4) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク又は情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の認定を受けており、定期的に更新がされていること。
- (5) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、手続き開始決定を受けている者を除く。
- (6) 民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、手続き開始決定を受けている者を除く。
- (7) 川越市建設工事等暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていないこと。
- (8) 令和 2 年 4 月 1 日から本プロポーザルの公告日までの間に、人口 20 万人以上の地方公共団体が発注した病児・病後児保育予約システム構築・導入業務及び運用・保守業務を受注し、完了した実績があること。なお、長期継続契約等により現在履行中の業務であっても本プロポーザルの公告日までに 12 箇月以上連続して履行している場合は上記内容を満たすものとする。

(様式3)

業務実績一覧

No.	導入先 (地方公共団体)	導入 施設数	契約期間
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

(留意事項)

- ・本様式には、令和2年4月1日から本プロポーザルの公告日までの間に、地方公共団体が発注した病児・病後児保育予約システム構築・導入業務及び運用・保守業務を受注し、完了した実績を記載すること（人口20万人以上の地方公共団体での業務実績に限らず記載することとするが、最低1件は人口20万人以上の地方公共団体での業務実績が含まれている必要がある）。なお、長期継続契約等により現在履行中の業務であっても本プロポーザルの公告日までに12箇月以上連続して履行している場合は上記内容を満たすものとする。
- ・行が不足する場合は適宜追加すること。
- ・導入施設数は、予約システムを導入した病児保育施設及び、病後児保育施設数とする。
- ・契約期間は、構築・導入業務、運用・保守業務を分けて契約した場合は、いずれの期間も記載すること（一方の業務のみの受注の場合は実績とみなさない）。

(様式4)

質問書

川越市病児・病後児保育予約システム構築・導入業務及び運用・保守業務に関する公募型プロポーザルについて、以下の内容を質問します。

商号又は名称	
担当者名	
連絡先（電話番号・mail）	

質問 番号	資料名	質問箇所 (ページ・項目)	質問内容（具体的に記入すること）

・行が不足する場合は適宜追加すること。

企 画 提 案 書

1. システムの基本方針

「システムのコンセプト」、「本市の課題を踏まえたシステム導入の効果」について記載してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

企 画 提 案 書

2. セキュリティ対策

「セキュリティ体制の確保」、「システムにおける個人情報保護、情報漏えい等のリスク管理の考え方」について記載してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

企 画 提 案 書

3. システムの機能

「予約フロー（利用者及び業務従事者）」、「デザイン、操作性の特徴」について記載してください。

※本項目の記載事項の説明と併せて、システムでの予約フローのデモンストレーションを実施してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

企 画 提 案 書

4. 導入体制・スケジュール

「導入にかかる人員体制及び本市との役割分担」、「作業項目及びスケジュール」について記載してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

企 画 提 案 書

5. 導入作業

「業務従事者への研修、各種マニュアルの配備等、運用開始前のサポート内容」について記載してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

企 画 提 案 書

6. システム運用・保守

「運用・保守の体制」、「障害発生時の対応」について記載してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

企 画 提 案 書

7. 独自提案

「仕様書に定めのない事項の提案による効果（更なる利便性向上等につながる有用な機能）」について記載してください。

注1：各項目について、必要な内容を記入してください（必要に応じて図や写真の挿入及びカラー可）。

注2：上記様式で、A4判1ページ以内としてください。

注3：作成した事業者名を特定できる内容の記述はしないでください。

(様式6) 川越市病児・病後児保育予約システム機能要件一覧

回答	対応方法（いずれの対応も提案限度額内での対応とすること）
◎	標準機能として現時点で対応可能
○	構築期間中に標準機能として実装対応
□	代替案での対応（代替案の内容を備考欄に具体的に記載すること）
△	オプション・カスタマイズ対応
×	対応不可

重要度	内容	項目数
必須	必ず対応を要するもの（×対応不可のものがある場合は失格とする）	43
推奨	対応することが望ましいもの（×対応不可のものがある場合でも失格とならない）	7

基本要件及びセキュリティ等				
機能内容		重要度	回答	備考
1	PCでもスマートフォンでも、インターネットを通じてシステムへの入力が可能であること。	必須		
2	入力エラーとなった場合は、エラーメッセージが表示されること。	必須		
3	各施設のお知らせ等、システム上で利用者向けのメッセージ等を表示できること。	必須		
4	利用登録者に対して、重要なお知らせ等の一斉メールが送信できること。	必須		
5	利用者のパスワードや個人情報を管理するため、情報漏えい対策を図る機能を実装していること。	必須		
6	不正アクセスを防止する機能があること。	必須		
7	利用者、病児・病後児保育施設がインターネットを通じてシステムを利用できることとし、不正アクセス防止のためのID及びパスワード管理によるアクセス制御を実装すること。	必須		
8	インターネット通信については、SSL通信を用いる等、暗号化等のセキュリティ機能を確保すること。	必須		

(様式6) 川越市病児・病後児保育予約システム機能要件一覧

9	予約システムの稼働環境及びテスト環境で用いるOSやソフトウェアは、セキュリティパッチやバージョンアップなどを行い、常に最新の状態にすること。	必須		
10	システム管理のため、操作ログ、アクセスログを収集すること。	必須		

利用者情報登録機能

機能内容		重要度	回答	備考
11	予約システムを利用する際に、利用者自身がシステムでの利用者登録（アカウント登録）を行うものとし、システムへのログインはID・パスワード認証により行うこと。	必須		
12	システムへの入力環境がない利用者等に関しては、施設が代理登録を行えること。	必須		
13	利用者が情報を入力するにあたって、個人情報の取扱いにかかる同意文書及び同意の旨を入力するためのチェックボックス等を表示すること。	必須		
14	利用者自身がパスワードの再設定、登録内容の修正・更新、アカウントの削除を行えること。	必須		
15	登録内容は、利用者（保護者）の情報（氏名・住所・連絡先電話番号・メールアドレス・勤務先情報・利用児童との続柄等）及び、利用児童の基礎的情報（生年月日・アレルギー・既往歴・基礎疾患の有無等）を登録できること。	必須		
16	登録内容の各項目は、入力必須項目と入力任意項目が区別できること。	必須		
17	利用者のアカウント（1アカウント）に対し、きょうだい等複数の児童が登録できること。	必須		
18	施設は、利用者が削除したアカウントについても、履歴等を確認できること。	必須		
19	施設は、利用者・利用児童の重複登録を防ぐため、氏名・生年月日等による重複確認ができること。	必須		

空き状況確認、予約受付・管理等機能

機能内容		重要度	回答	備考
20	利用者は24時間、インターネットを通じて各施設の空き状況確認・予約入力ができること。	必須		

(様式6) 川越市病児・病後児保育予約システム機能要件一覧

21	システムへの入力環境がない利用者等に関しては、施設が代理で予約入力を行えること。	必須		
22	各施設の定員以上の予約についても、キャンセル待ち予約として受付できること。	必須		
23	各施設の空き状況は、記号や説明により利用者にわかりやすく表記するとともに、キャンセル待ちの発生有無や人数が確認できること。	必須		
24	利用者がシステム上で、各施設の詳細情報（開設時間、定員等）を確認できること。	必須		
25	利用者の予約入力項目は、利用児童の病状・診断名、その他施設からの確認事項等、利用の適否を判断するために必要な情報を入力でき、利用者が入力内容の修正・更新等を行えること。	必須		
26	利用者が予約入力後、利用児童は任意の医療機関を受診した上で本市指定の「診療情報提供書」を取得し、施設は診療情報提供書の内容を確認した上で予約確定を行う想定であることから、利用者が取得した診療情報提供書の画像データについて、利用者自身がシステムにアップロード等を行える機能を有すること。	必須		
27	予約入力時の各項目は、入力必須項目と入力任意項目が区別できること。	必須		
28	重複予約に対してチェック機能を有し、同日に複数の施設を予約できないようにできること。	必須		
29	施設は、システム上で、当日・翌日（翌開設日）の予約受付状況のリストが確認できること。	必須		
30	施設は、利用者の予約入力内容及び、診療情報提供書のデータ内容を確認し、予約確定処理を行えること。	必須		
31	施設は、予約入力及び診療情報提供書のデータアップロードが完了している利用者（予約確定ができる状態となった利用者）を容易に判別でき、予約確定ができる状態となった利用者の先着順に、予約確定処理を行えること。	必須		
32	施設による予約確定処理のほか、自動で予約確定を行える機能を有すること。	必須		
33	施設は、利用者が予約入力内容の修正・更新を行った場合、修正・更新した内容や日時を確認できること。	推奨		
34	予約確定後、施設の空き状況の更新を行うこと。	必須		

(様式6) 川越市病児・病後児保育予約システム機能要件一覧

35	予約確定やキャンセル待ちなどステータス変更時に、利用者にメッセージを自動送信できること。	必須		
36	システム上で複数の利用者のステータス変更（キャンセル待ち、利用不可への変更）を一括して行えること。	推奨		
37	システム上で施設ごとの休室日、Web予約受付可能時間を設定できること。	必須		
38	利用者は、システム上で予約キャンセルができること。	必須		
39	利用者は、予約キャンセルに当たっては、キャンセルの理由を入力できること。	推奨		
40	施設ごとに予約キャンセル可能な時間帯を設定できること。	必須		
41	利用者の予約キャンセルを受けて、施設の空き状況の更新を行うこと。	必須		
42	利用者に対し、利用前日の夜・利用当日の朝等に、リマインドのメッセージや、利用しない場合のキャンセルを促すメッセージを自動送信できること。	必須		
43	施設は、利用者の利用履歴が閲覧できること。	必須		

データ抽出等

機能内容		重要度	回答	備考
44	利用者情報、予約データ等のデータを主にCSV形式で出力することで、施設がデータを加工して資料を作成できること。	必須		
45	利用者情報、予約データ等の個人情報を含むデータのCSV形式等での出力は、権限の設定等による出力制限を行えること。	推奨		
46	利用者情報、予約データ等の抽出のため、抽出するテーブル及び項目を任意に設定、選択できること。	推奨		
47	利用者情報、予約データ等の抽出設定を保存し、再利用可能なこと。	推奨		
48	保存した抽出設定を変更し、別の条件等でデータ抽出できること。	推奨		

（様式6）川越市病児・病後児保育予約システム機能要件一覧

49	予約データを出力する場合には、期間を指定できること。	必須		
50	登録者を氏名や読み仮名等で容易に検索できること。	必須		

(様式 7)

提案見積書

令和 年 月 日

(提出先) 川 越 市 長

1 川越市病児・病後児保育予約システム構築・導入業務委託

(単位：円)

年度	項目	単価(税抜)	数量	小計	備考
令和 7 年度	構築・導入費		4 施設		構築・導入にかかる全ての費用
	消費税額				10%
	令和 7 年度計				税込

※項目の行が不足する場合は適宜追加すること。

2 川越市病児・病後児保育予約システム運用・保守業務委託

(単位：円)

年度	項目	月単価(税抜)	数量	小計	備考
令和 7 年度	運用・保守費		1 箇月×4 施設		運用・保守費、 システム利用料
	消費税額				10%
	令和 7 年度計				税込
令和 8 年度	運用・保守費		12 箇月×4 施設		運用・保守費、 システム利用料
	消費税額				10%
	令和 8 年度計				税込
令和 9 年度	運用・保守費		12 箇月×4 施設		運用・保守費、 システム利用料
	消費税額				10%
	令和 9 年度計				税込
令和 10 年度	運用・保守費		6 箇月×4 施設		運用・保守費、 システム利用料
	消費税額				10%
	令和 10 年度計				税込
合計（令和 7 年度から令和 10 年度・31 箇月）					税込

※項目の行が不足する場合は適宜追加すること。

1 及び 2 の合計額の合算	
----------------	--

(様式 8)

辞 退 届

令和 年 月 日

(提出先) 川 越 市 長

所在地	
商号又は名称	
代表者名	印

川越市病児・病後児保育予約システム構築・導入業務及び運用・保守業務に関する公募型
プロポーザルについて、参加を辞退します。